

## ★通信方式研究会 (CS)

専門委員長 中里秀則 副委員長 寺田 純

幹事 藤原正満・金井謙治 幹事補佐 原 一貴・豊田健太郎

## ★光通信システム研究会 (OCS)

専門委員長 森田逸郎

幹事 木坂由明・高橋正典

◎本研究会はCS研究会とOCS研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

◎本研究会は参加費が必要になります。

通ソの技報完全電子化研究会に関する御案内ページ

[https://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/e\\_gihou/e\\_gihou.html](https://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/e_gihou/e_gihou.html)

日時 1月17日(木) 10:00~18:05

18日(金) 9:30~15:45

会場 大濱信泉記念館多目的ホール(石垣市登野城2-70. <https://ohamanobumoto.net/access/>)

議題 コア・メトロシステム, 海底伝送システム, 光アクセスシステム・次世代PON, イーサネット, 光伝達網(OTN), 伝送監視制御, 光伝送システム設計・ツール, モバイル光連携, 一般

17日午前 CS1

CS-1. Overloading fronthaul with adaptive space-time compression: from a hardware perspective

○Paikun Zhu (GPI)・Yuki Yoshida (NICT)・Ken-ichi Kitayama (GPI)

CS-2. 直接変調レーザを用いた光デジタルコヒーレント伝送におけるキャリア周波数オフセットの補償範囲拡大に向けた新たな補償技術の提案 ○金井拓也・藤原正満・五十嵐 稜・可児淳一・寺田 純 (NTT)

CS-3. メトロ網向けバースト光伝送時における分散補償最適設計の提案 益本佳奈 (NTT)

17日午後 OCS1 (12:25~)

OCS-4. 統計的信号処理による偏波多重分離を用いた偏波多重OOK信号伝送実験

○松田俊哉・益本佳奈・松村和之 (NTT)

OCS-5. Handover-Free Communications for High-Speed Trains Using Ultrafast WDM Fiber-Wireless Backhaul System in W Band ○Pham Tien Dat・Atsushi Kanno・Keizo Inagaki・Naokatsu Yamamoto (NICT)・Tetsuya Kawanishi (Waseda Univ.)

OCS-6. 反射型半導体光増幅器とファブリペロエタロンを用いた波長再利用方式WDM-PONに関する一検討

○柴田拓実・カリヤワサム インディバラゲ アミラ サムパット・前田譲治 (東京理科大)

OCS-7. 100 Gb/s/λ コヒーレントPONシステム向け高効率DSP回路の検討

○三浦浩志・松田恵介・鈴木巨生 (三菱電機)

特別招待講演 CS

CS-8. [特別招待講演] 光レイヤーの仮想化と産総研 VICTORIES 拠点—グランドチャレンジとしてのダイナミック光パズネットワーク— 並木 周 (産総研)

CS-9. [特別招待講演] 5G以降のモバイルフロントホール・バックホールの技術動向 ○西村公佐・石村昇太・アブデルモウラ ベッカリ・田中和樹・平山晴久・塚本 優・難波 忍・鈴木正敏 (KDDI 総合研究所)

特集セッション

CS-10. [依頼講演] MFH向け低遅延TDM-PONシステムの上り帯域割当の課題と最適化に向けた提案

○本田一暁・鶴澤寛之・中村浩崇・寺田 純 (NTT)

CS-11. [依頼講演] 上り伝送遅延低減方式を適用した5Gモバイルフロントホール向け10G-EPON試作システム

○平野幸男・名倉健一・佐藤 洸・水口 潤・小崎成治 (三菱電機)

CS-12. [依頼講演] 5Gモバイルフロントホール向けWDM-PONシステムにおける複数ONU同時アクティブ化の実証 ○曾根恭介・中川剛二・廣瀬佳生・星田剛司 (富士通)

CS-13. [依頼講演] 次世代モバイルフロントホール用160 Gbit/s, 256 QAM双方向コヒーレント伝送

○葛西恵介・吉田真人・廣岡俊彦・岩月勝美・中沢正隆 (東北大)

OCS-14. [依頼講演] リアルタイム偏波多重256~512 QAMデジタルコヒーレント伝送

○吉田真人・葛西恵介・廣岡俊彦・中沢正隆 (東北大)

18日午前 OCS2

OCS-1. ニューラルネットワークとボルテラフィルタを用いたXPM補償実験とその計算量比較

○福本悠太・大塚優太 (明大)・坂本高秀・山本直克 (NICT)・中村守里也 (明大)

OCS-2. 空間多重光ネットワークにおける光パス収容設計技術 ○犬塚史一・田中貴章・平野 章 (NTT)

OCS-3. Flex Ethernet 及び OTN を用いた中長距離リンク状態監視方式の提案及び実装

○田中貴章・桑原世輝・小林正啓 (NTT)

## CS2

CS-4. 様々な設定 UDP 伝送速度における電力線通信 (PLC) システムのシステム固有周期重畳図—その 1: システム固有周期重畳図のテストベッドでの検証—

○阿部 航・後藤碩志・上村 綾・喜田健司 (東洋大)・石川博康 (日大)・篠永英之 (東洋大)

CS-5. 様々な設定 UDP 伝送速度における電力線通信 (PLC) システムのシステム固有周期重畳図—その 2: システム固有周期重畳図の同相間, 異相間実通信環境下での検証—

○阿部 航・後藤碩志・上村 綾・喜田健司 (東洋大)・石川博康 (日大)・篠永英之 (東洋大)

CS-6. 電力線通信 (PLC) システムにおける瞬時電源周波数同期重畳図—その 1: テストベッドにおける通信解析—

○後藤碩志・阿部 航・上村 綾・喜田健司 (東洋大)・石川博康 (日大)・篠永英之 (東洋大)

CS-7. 電力線通信 (PLC) システムにおける瞬時電源周波数同期重畳図—その 2: 実通信環境下における通信解析—

○後藤碩志・阿部 航・上村 綾・喜田健司 (東洋大)・石川博康 (日大)・篠永英之 (東洋大)

## 18 日午後 CS3 (13:35~)

CS-8. 電力線通信システムのための VVF ケーブル敷設方法の違いによる伝送・通信特性評価

○上村 綾・喜田健司 (東洋大)・石川博康 (日大)・篠永英之 (東洋大)

CS-9. 電力線通信システムの高精度な IP 通信品質評価手法の提案

○上村 綾・喜田健司 (東洋大)・石川博康 (日大)・篠永英之 (東洋大)

CS-10. 安価な測定機器による電力線通信システムの高精度な IP 通信品質評価手法の提案

○上村 綾・喜田健司 (東洋大)・石川博康 (日大)・篠永英之 (東洋大)

CS-11. IPFIX を用いた監視カメラトラヒックの多重化特性評価

○桑原剛希・松野雄大・阿久津 幹・向井宏明・横谷哲也 (金沢工大)

CS-12. LoRa 通信を用いたコリジョンレス多重アクセス制御方式の提案

○寺田恵太郎・向井宏明・横谷哲也 (金沢工大)

☆CS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

3月7日(木), 8日(金) 湘南工科大 [1月17日(木)] テーマ: ネットワークプロセッサ, 通信のための信号処理回路, 無線 LAN/PAN, 一般

**【発表申込先】** 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<https://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

**【問合先】** CS 研究会幹事

E-mail: [cs\\_kanji@ieice.org](mailto:cs_kanji@ieice.org)

◎最新情報は, CS 研究会ホームページを御覧下さい.

<http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/>

☆OCS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

2月14日(木), 15日(金) リファレンス 大博多貸会議室 [締切済] テーマ: 光波センシング, 光波制御・検出, 光計測, ニューロ, 光ファイバ (ホーリーファイバ, マルチコアファイバ等含む) 伝送とファイバ光増幅・接続技術, 光ファイバ計測応用, 通信用光ファイバ, 光ファイバコード・ケーブル, 機能性光ファイバ, 空間分割多重 (SDM) 光ファイバ技術, 光接続・コネクタ・配線技術, 光インタコネクション, 光線路保守監視・試験技術, 光ファイバ測定技術, 一般

**【問合先】**

木坂由明 (NTT)

TEL [046] 859-3036, FAX [046] 859-5541

E-mail: [kisaka.yoshiaki@lab.ntt.co.jp](mailto:kisaka.yoshiaki@lab.ntt.co.jp)

高橋正典 (古河電工)

TEL [0436] 42-1725, FAX [0436] 42-9340

E-mail: [fec.ocs@furukawaelectric.com](mailto:fec.ocs@furukawaelectric.com)

◎OCS Web ページ <http://www.ieice.org/~ocs/jpn-new/index.php>

◎OCS 研究会では, 2007 年より「光通信システム研究会 奨励賞」及び「光通信システム研究会 論文賞」を設立しました. 毎年 9 月~翌年 8 月の OCS 研究会に投稿・発表された講演を対象に選考し, 翌年 12 月の光通信システムシンポジウムにて表彰します. 詳しくは OCS Web ページを御覧下さい.